



あゆみだより

2018年11月1日発行
No.210

第42回あゆみ祭のお知らせ

- 日時 11月10日（土）午前10時30分～午後2時30分
（開会式は10時20分より行ないます。）
- 会場 あゆみの家（西落合1-30-10）
- 内容 『なに？これ！コレクション』あゆみの個性を前面に出すアートフェス！あゆみからパワフルなメッセージを発信！ふれあいステージ・こども広場、模擬店、作品展示・販売、福祉体験など。

雨天
開催

駐車場は
ございません

● 問い合わせ先

☎3953-1230



平成30年度前半を振り返って

平成30年7月の西日本豪雨とその後の台風

そして北海道の震災による甚大な被害により、亡くなられた方々へお悔やみを申し上げます。また、被災された方々へお見舞い申し上げます。

今年は、豪雨、猛暑、数々の台風など異常気象と震災に見舞われ、災害に対する意識をより高める必要があると痛感しました。

あゆみの家でも、台風の接近に伴い、登降所時の気象情報を収集し、通所時間の調整等を行った事もありました。これからは特に、日々利用者の体調が変わりなく、安心して通所して頂ける様に、変化に対応して暮らすことが、テーマとなりそうです。

そしてもう秋、2年に1度の御霊神社のお神輿にあゆみの職員も参加させて頂きました。総木彫りの素晴らしいお神輿を皆さんと声を掛け合い、地域の安全、そして皆様のご健康を祈りながら担がさせて頂きました。



入所式

今年度は、5名の新入者が入りました。写真では4名ですが、もう1名の方も元気に通所していますよ。

中庭の桜が咲くなか、そして、写真のバックにある桜の絵を新利用者も含めて利用者みんなで完成させ、一緒に喜び、祝いました。



藍を育てて 作品に活かす

藍の種をまき、育て、あゆみ祭に販売する手ぬぐいを染めて、自然な風合いが人気です。



AED

落合消防署の方による、心臓マッサージ、AEDの訓練を行いました。

3人1組となり、AEDを持ってくる人、呼吸を確認する人、救急車を要請する人に分担し、交代しながら心臓マッサージ、そしてAED装着を行いました。

1回くらい訓練しても、実践はなかなか出来ないもの。今後も訓練を重ね、緊急時に動けるようになります。



スヌーズレン

柔らかなマットの上で、優しい光と音楽、アロマの香りに包まれ、リラックスして、光を自分の手で動かし、楽しみながら変化を作る時間。

光、香り、音楽を選び、楽しんでもらえます。



祝 快挙！ こだま X グループ



入選！ 東京都障害者総合美術展

去る7月27日～7月31日まで西武池袋本店にて「第33回東京都障害者総合美術展」が開催されました。

今回は、697点（絵画・造形・書・写真）の応募の中から特に優れた、約200点展示される中に、こだまXグループの作品「こだま女子会」が入選し展示されました。

入選という嬉しい知らせにあゆみの家の皆は大喜び！こだまXグループの皆で展示を見に行きました～！



こだま X グループ作品担当職員に インタビューしました！

作品を作られたきっかけを 教えてください。

皆の似顔絵を描くのが上手な利用者の絵を廊下や室内に貼って、皆で見て楽しんでいたのですが、ある日その似顔絵のデッサンを基にお面を作ってみようかと思ったのがきっかけです。

出来たお面を、似顔絵本人自身の顔に当ててみたら…皆で被ってみたら…お面に胴体を付けてみたら…とても面白い！と思いました。

利用者はどのように作品に 関わってますか？！

お面は利用者が描いた似顔絵を基に製作されました。そして、お面の

材料は紙漉きはがきの材料として、皆で回収を行っている牛乳パックから一枚一枚漉いて作りました。



紙をちぎることが得意な利用者は紙ちぎりを、糊を貼る作業が好きな利用者は糊で貼る作業をと、利用者のそれぞれ得意な分野を活かして能力を発揮し、作品作りをしました。

皆で力を合わせて作り上げた作品なんです。

入選の知らせを聞いて 利用者の反応は？！

とても喜んでいました！やった！嬉しい！と。嬉しくて早速、皆で作品を見に行きました！

「こだま女子会」だけではなく「こだま男子会」も只今作成中です！作品は「あゆみ祭」で展示されますので、皆様是非見に来て下さいね！



素敵なヘアスタイルに大変身！！

一般財団法人 国際美容協会 主催 **カットボランティア企画！！**

夏の恒例イベントになりつつある、『一般財団法人国際美容協会』様によるボランティアヘアカット企画！！プロの美容師さんに、素敵な髪形にもらって大好評です。今回は、いつも来て下さる山野光夫さんにお話を伺いました。



Q：カットボランティアを始めたきっかけは？

A：美容師になり米国・ロスアンゼルスに留学した際、学校周辺の地域が高齢者住宅や施設が多く、美容学校は実践的教育施設だったので、毎日近隣の施設利用者の方々がいらしていました。そういった環境で、技術勉強させて頂いていたのが、きっかけだと思います。

Q：実際にやってみてどんな事を感じましたか？

A：理想と現実の違いですね。施設利用者の方々やご家族は、ヘアスタイルに対して色々したくても、普段の介助する状況により制限されてしまうことが、とても難しいと感じる反面、その制限のある中から、最適なスタイルを考えて似あうようにすることの醍醐味も美容師として感じています。



Q：いつも来られている美容師の方は、どうやって集まるのですか？

A：主催の国際美容協会より依頼があり、実施されます。僕たち美容師はこの団体に登録しています。

Q：今後、このカットボランティアの企画の中や、それ以外で、やってみたい事などありますか？

A：普段、ご自宅で介助に当たられているご家族や親族の方々にも、サービスをご提供したいと思っています。普段、なかなか時間も取れないと想像します。ご本人のリフレッシュの為に、ぜひ機会があれば…

Q：利用者さんやご家族に一言お願いします。

A：先代の山野愛子は美を極めるため「髪・顔・装い・精神美・健康美」を美道と定めて様々な美容での取り組みをしていました。障害があるない関係なく、美を楽しむことは心のリフレッシュにもなります。ファッションで制限があれば、色物で差し色をいれるとか、髪スタイルも定期的に変えてみるとか、スキンケアも大切です。ぜひ、日々の生活に美容を積極的に取り入れてみてください。

山野さんをはじめ美容師のみなさん！！

本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

そして、実際にサロンに行ってみたい！！山野光夫さんのサロンでは、車椅子の方も対応して下さいます。ご希望あれば、ぜひぜひ！！

●山野光夫さんのサロン

『ヤマノ サロン オブ ビューティー』
渋谷区代々木1-13-8 山野代々木ビル2F
03-3320-5525
HP：http://yamano-salon.jp/